

自分と大切な人の命を守りましょう! 「3密」(密集、密接、密閉)を避けて、うがい、手洗いを忘れずに!



# たけだ正光県議会リポート

“ふるさとちば”のための政策推進を



発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

## 知事政策

# 『東京依存ではない千葉経済圏の確立』について



知事に質問する武田議員

**武田議員** 沼田元知事  
時代の「千葉新産業三角構想」と同様、県の経済産業の新しい方向性を示すものと期待しております。

さらに、成田空港の機能拡充や幹線道路網の充実強化により、広域拠点性が高まっており、こうした優位性を活かし、自立性の高い経済圏の確立を、官民の英知を結集し具現化に取り組んでいく。

**要望**  
埼玉県と連携し、令和4年度の完成を目指します。当選後23回目。令和4年度の確実な完成に向けて、引

橋梁下部工は、全25基中18基が完成し、現在、残る7基の工事を進行中。上部工も順次工事を進めます。



(仮称)三郷流山橋工事現場にて

## 官民の英知を結集

**武田議員** 熊谷新  
知事の選挙時の県政ビジョンとして知事就任後の予算説明資料や総合計画骨子案にたびたび出てくる「東京依存ではない千葉経済圏の確立」ですが、知恵を絞つて力強く推進すべきテーマと考えます。

しかしながら、現時点では構想は独創性・具体性が欠け、実現に向けて、再考すべきと感じます。

また、総合計画骨子案の6つのゾーニングについても、県外からの富の誘導であれば、東葛飾地区を重点すべきと考えます。

このテーマを、今後、どのように進めるおつもりなのか、

知事の意気込みを伺います。

東京依存ではない千葉経済圏の確立について、知事は

変化やデジタル化の進展、脱炭素社会の実現への取組など、大きな変革を県経済の活力としていくことが重要である。

首都圏の一翼を担う本県には、京葉臨海コンビナートをはじめ、千葉・東葛地域やかずさ地域等の大学・研究機関や技術力のある製造業など、多様な経済資源が集積しています。

さらに、成田空港の機能拡充や幹線道路網の充実強化により、広域拠点性が高まっており、こうした優位性を活かし、自立性の高い経済圏の確立を、官民の英知を結集し具現化に取り組んでいく。

**高橋商工労働部長** 生  
活性化や技術革新といった新しく大きな動きを

策定を検討すべきと考える

今後の施策や進め方は、学識経験者や経済界などから

幅広く御意見を伺いたい

先見していくことが重要。

「千葉経済圏の確立」を具体的に検討する際、是非、東葛飾地区を含めてください。

県に働きかけていただきま

すよう、併せて要望いた

ます。

**要望**

「千葉新産業三角構

想」の基幹プロジェクト

としては、東葛飾地区は対象外でした。

たたきたい。

たたきたい。

たたきたい。

たたきたい。

たたきたい。

**要望**

「千葉新産業三角構

想」の基幹プロジェクト

としては、東葛飾地区は対象外でした。

たたきたい。

# 東葛の森特別支援学校について



コロナ対策をした壇上に立つ武田議員

**要望** 支援学校を、障害のある子供たちにとって学びやすく、地域の方々にも親しまれる学校にしていただきたい。

**武田議員** 多胎妊娠は、妊娠期の母体への負担が大きい。多胎妊娠婦等に対する支援について

この東葛の森特別支援学校を、障害のある子供たちにとって学びやすく、地域の方々にも親しまれる学校にしていただきたい。



政務調査会にて積極的に発言

きく、出産できる病院の限定等、多くのリスクがあり、育児不安も加わり、身体的精神的な負担が大きい。

流山では、多胎家庭向けの育児サークルが、同じ悩みをもつ方々の交流会を開催。国も、同市町村事業に対する助成事業を開始。そこで伺います。

県内市町村における多胎妊娠婦等に対する支援の取り組み状況はどうか。また、里親会との意見交換などを実施。平成28年に「千葉県子どもを虐待から守る条例」を成立させた。体制強化のために

新型コロナウイルスの感染防止や利便性確保のため、県民向けの研修会や講座などは、オンラインでの実施を推進すべきと考えるがどうか。

全市町村で保健師による指導相談を実施。交流会、サポート派遣、健康診査、助成等、計6市が実施中。

これに携わる専門職の役割など研修会を開催。今後も、より多くの市町村において適切な支援が実施されるよう努力する。

## 研修会の実施

### オンラインを活用した

**武田議員**

新型コロナウイルスの感染

防止や利便性確保のため、

県民向けの研修会や講座な

どは、オンラインでの実施を

推進すべきと考えるがどう

か。

人材の確保と定着が重要。そこで伺います。児童相談所の職員の確保・定着について、取組を強化し、更なる推進を図るべきと考えるが、

石川総務部長

令和2

年度、オンライン研修会等

を約160件開催している。

感染防止と参加人数拡大の両面で大きな効果が認められている。

今年度、Web会議システムのライセンスを8から50に拡充した。周知と活用に努めている。

# 生徒数の増加による過密状況への対応

## 開校に向けた準備状況

**富塚教育長** 流山高等学校園第二キャンパスの敷地内に建設中の校舎は、10月に竣工予定であり、令和4年4月1日の開校に向けて、現在、準備を進めている。

**武田議員** 児童虐待はどうか。

県内市町村における多胎妊娠婦等に対する支援の取り組み状況はどうか。また、里親会との意見交換などを実施。平成28年に「千葉県子どもを虐待から守る条例」を成立させた。体制強化のために

全市町村で保健師による指導相談を実施。交流会、サポート派遣、健康診査、助成等、計6市が実施中。

これに携わる専門職の役

割など研修会を開催。

今後も、より多くの市町

村において適切な支援が実

施されるよう努力する。

この東葛の森特別

支援学校は、実際に25

年ぶりであるとのことです。

柏特別支援学校について

は、近年の人口急増から

予定です。

これは、過密状況である柏特別支援学校の高等部を分離して設置するもので、校舎を新設する県立特別支援学校の開校は、実際に25年ぶりであるとのことです。

柏特別支援学校について

は、近年の人口急増から

予定です。

児童生徒数が増加し、教室数の不足と職員室の過密化が顕著で、私はその改善について平成28年6月定例県議会の般質問で訴えました。

そこで2点お伺いします。

1点目として千葉県立東葛の森特別支援学校の開校に向けた準備状況はどうか。

2点目として、千葉県立東葛の森特別支援学校の開校に向けた準備状況はどうか。

程の編成に取り組んでいる。

児童生徒数が増加し、教室数の不足と職員室の過密化が顕著で、私はその改善について平成28年6月定例県議会の般質問で訴えました。

そこで2点お伺いします。

1点目として千葉県立東葛の森特別支援学校の開校に向けた準備状況はどうか。

2点目として、千